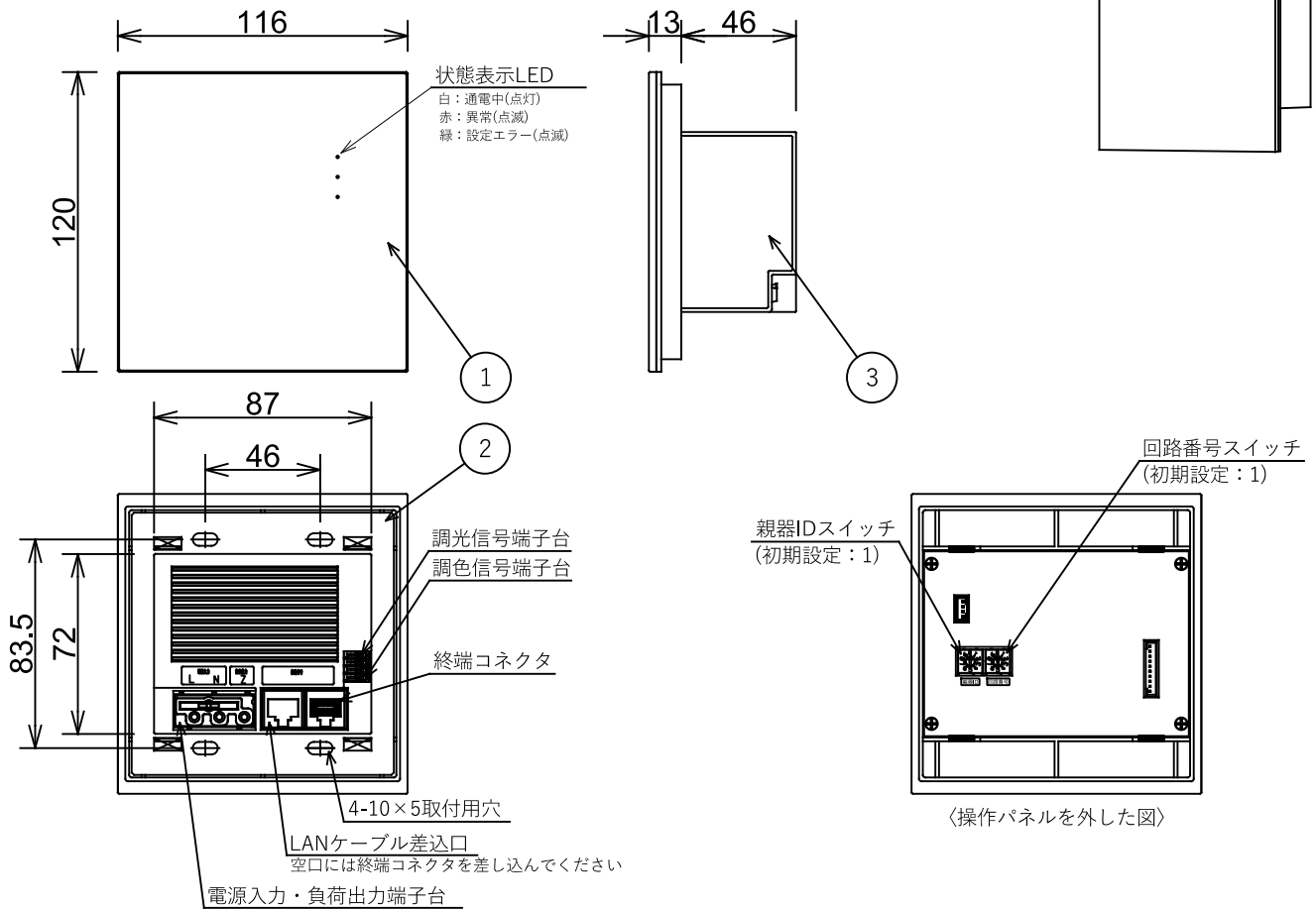


埋込穴寸法
97⁺²₋₀ × 90⁺²₋₀

姿図



⚠ 安全に関するご注意

- 本器は、一般通常環境の屋内壁埋込専用器具です。一般通常環境以外の所、屋外、天井、傾斜天井、浴室、サウナ風呂、湿気の多い所、床面では使用しないでください。落下、感電、火災の原因になります。
- 断熱材を本機に直接かぶせた施工はしないでください。感電、火災の原因になります。
- 本体の分解や改造したりして使用しないでください。感電、火災の原因になります。
- 適合負荷に対して負荷設定を正しく行ってください。破損、火災の原因になります。
- 適合負荷を最大負荷容量または最大接続台数以下でご使用ください。火災の原因になります。
- 負荷出力、信号出力は短絡させないでください。破損、火災の原因となります。
- 器具やランプ交換時はブレーカーを必ずOFFにして行ってください。本器でのOFFは機械的OFFではありませんので、感電の原因になります。
- リモコン機能付、センサー機能付、プルレス機能付、調光器付き照明器具など当社指定器具以外は接続できません。破損、火災の原因となります。
- 1回路に複数種類の負荷を混在させないでください。破損、火災の原因となります。

本図面は3枚1組みです (1/3)

				機 能	一般用	特記事項	
7				取付場所	屋内壁埋込専用	親器に付属している、終端コネクタをLAN差込口の空口に必ず差し込んでください。本器を接続している親器の親器IDと本器のIDを同じ値に設定してください。	
6				電源接続	端子台		
5				消費電力	定格電圧 100V		
4				電気容量			
3	ケース	ABS樹脂	黒	LED付			
2	取付板	亜鉛鋼板(t1.6)					
1	正面パネル	アクリル樹脂	透明				
No.	部 品 名	材 質	備 考	器具重量	約 0.3 kg		山根 山口 ①

仕様

定格電圧		AC100V(50/60Hz共用)
使用温度/相対湿度		-5℃～35℃/40～85%RH
回路数		1回路(PWM制御・ON/OFF)
PWM出力		調光用×1/調色用×1
適合親器		DP-41924/41924B
適合スイッチボックス		2個用金属製スイッチボックス(カバー付)
負荷 容量	断熱施工なし	750VA
	断熱施工あり	400VA
適合調光(調色)信号線		CPEV-1P Φ0.9～1.2(シールド付)
適合LANケーブル		カテゴリー5以上 STPケーブル ストレート(EIA/TIA-568B)

⚠ 施工上のご注意

- 本器は単相100V(50Hz/60Hz)専用です。
- 使用周囲温度-5～35°Cの範囲でご使用ください。
- 本器は単体では使用できません。必ず親器(41924/41924B)と組み合わせてご使用ください。
- 取付けは、2個用金属製スイッチボックス・カバー付(JIS C8340適合品)をご使用ください。
- 必ず最大負荷容量以下でご使用ください。(必ず入力容量(VA)で計算してください。)
断熱施工なし：750VA
断熱施工あり：400VA
- 必ず適合負荷の接続可能容量以下でご使用ください。
- 取付ネジを締め込みすぎると本体が変形し正面パネルが取付かない場合があります。
また、動作不良の原因になる場合がありますのでご注意ください。(適正締付トルク：0.4N・m)
- 電源及び負荷出力線、調光(調色)信号線、LANケーブルは下記適合電線をご使用ください。
電源及び負荷出力線：Φ1.6またはΦ2.0の銅単線
調光(調色)信号線：CPEV-1PΦ0.9～Φ1.2(シールド付)
LANケーブル：カテゴリー5以上 STPケーブル ストレート(EIA/TIA-568B)
- 負荷側にシーリングファンなどのモータやコンセント及びスイッチなど照明器具以外を接続しないでください。
- リモコン機能付、センサー機能付、プルレス機能付、調光器付き照明器具など当社指定器具以外は接続できません。
- 1回路に複数種類の負荷を混在させないでください。
- 調光(調色)信号線は1回路100m以内としてください。
- 親器、子器、ブースターを接続するLANケーブルの総配線長は50m以内としてください。
- 親器IDは本器を使用する親器と同一のIDに設定してください。
- 回路番号は本器を使用する親器の増設したい回路の番号に設定してください。
- LANケーブル差込口の空口には、終端コネクタ(親器同梱)を差し込んでください。
- 本器は、雑音防止装置を内蔵していますが、ラジオや音響システムに雑音障害を及ぼす場合があるので、下記の対策を実施してください。
 - ・本機と音響システムは別の電源にしてください。または、電源を別相にしてください。
 - ・本機と音響システムやアンテナ、配線、アース線とは1m以上離してください。
 - ・音響システムのアースを確実にとってください。
- 電源が単相3線式で、消費電力が1kW以上の機器がある場合は、その機器とは電源を別相にしてください。
電源波形にひずみが生じ、照明がちらつく場合があります。
- 施工は、施工説明書にしたがい確実に行ってください。

